

報道関係各位

2010 年 5 月 27 日

森ビル株式会社

六本木ヒルズ

「生物多様性につながる企業のみどり 100 選」に認定

森ビル株式会社（東京都港区）が管理運営する『六本木ヒルズ（港区六本木）』が、この度、財団法人都市緑化基金による「生物多様性保全につながる企業のみどり 100 選」に認定されました。

「生物多様性保全につながる企業のみどり 100 選」とは、企業が取り組む身近なみどりの保全・創出・活用の優良な事例を“SEGES 生物多様性特別認定”として公表し、地球環境を視野に入れた（Think Globally）、足元から取り組む生物多様性保全活動（Act Locally）を推進することを目的としています。

財団法人都市緑化基金による六本木ヒルズの選定理由

六本木という都市の中心部で、毛利庭園を中心に豊かで質の高い「みどり」を保全していることが高く評価されます。また、一般の人々が参加できるガーデニングクラブの活動を通し、地域とのコミュニケーションが図られています。

屋上庭園での動植物への配慮では、周辺の緑地から自然に移入する可能性のある種も対象とすることで、地域の自然とのつながりが更に明確になると期待されます。

六本木ヒルズは、再開発によって生まれた空間を庭園や広場、散策路などのオープンスペースとして有効活用、また建物の屋上を積極的に緑化することで、敷地の約 25% が緑で覆われています。屋上庭園にある水田・菜園を利用した農業体験や、植物をさまざまな視点から学ぶガーデニングクラブなど、「みどり」を活用したコミュニティ活動も積極的に展開しています。



毛利庭園



屋上庭園での田植え

【本件に関するお問合せ先】

森ビル株式会社 タウンマネジメント事業室 秋田 TEL :03-6406-6382
広報室 森澤 TEL :03-6406-6606
FAX : 03-6406-9306 E-mail : koho@mori.co.jp

(参考) 森ビルの環境への取り組み

森ビルは、「Vertical Garden City (垂直の庭園都市)」のコンセプトのもと、「環境と緑」を街づくりにおけるミッションの一つに掲げ、緑豊かで地球環境にやさしい好環境都市の形成に貢献しています。開発を通じて生まれたオープンスペースや建物の屋上を積極的に緑化するだけでなく、質の高い緑の実現を目指しています。生まれた緑はヒートアイランド現象の緩和に貢献し、都市環境を改善することはもちろん、コミュニティ形成の場としても機能しています。

今後も地球環境に優しく魅力ある街づくりを積極的に推進するとともに、首都東京のさらなる魅力向上に貢献してまいります。

7つの庭を持つ屋上緑化の先駆け

● アークヒルズ (東京都港区・1986年竣工)

- 「SEGES (社会・環境貢献緑地評価システム)」にて最高ランク「Stage 3」認定 (2005・2006・2007年)
- 「ENERGY GLOBE AWARD」受賞 (2007年)
- 地球環境大賞「国土交通大臣賞」受賞 (2007年)



生物多様性に配慮した再開発計画

● 虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業 (東京都港区・2012年竣工予定)

生物多様性の保全や回復に資する取り組みを定量評価する認証である「JHEP 認証」※にて、日本初となる最高ランク (AAA) 取得 (2009年)

※日本生態系協会による認証で、「事業前の過去の状況」と「事業後の状況」とを、植生や当該地域を指標する野生の生きもの (評価種) についての住みやすさから自然の価値を比較し、その差を評価、ランク付けするもの。

< 虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業 >

国際性・文化性豊かな「大街区」における新たな複合機能拠点としての街づくりを進めています。当事業は、「緑の生活都心」をコンセプトに掲げ、土地の高度利用により新たに生み出される空地を広場や緑地として整備し、潤いある都市空間の創出を目指し、開発段階から環境に配慮した様々な取り組みを行っています。生物多様性に配慮した質の高い緑地計画は、その代表的な取り組みのひとつです。



虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業外観イメージ
(2009年10月着工、2012年6月竣工予定)



生物多様性への配慮とエコロジカル・ネットワークの開発：敷地内の緑地や、街路樹をつなぐ、広域な緑のネットワーク